

## 小学校第6学年【児童質問紙】

### 【生活環境・学習環境】

- 学校に持って行くものを、前日か、その日の朝に確かめている児童が多い。
- 毎日寝る時間、起きる時間を決めている児童が多い。
- ほとんどの児童が毎日朝食を食べている。
- 夕食を家族と一緒に食べている児童の割合が全国より多い。
- いじめはいけないことであると認識している児童が多い。
- 学校で友達に会うのが楽しいと思う児童が多い。
- 地域への行事に参加している児童が多い。
- あいさつする児童が多い。
- 友達との約束を守っている児童が多い。
- 携帯電話で通話やメールをしている児童の割合が全国より少ない。

- △起きる時間が遅い傾向である。
- △1日あたりのテレビ、ビデオ、DVDを見る時間が多い。
- △家において、宿題、授業の予習・復習の時間が少ない。
- △家において、自分で計画を立てて勉強する児童が少ない。
- △テストで間違えた問題について、間違えたところを見直す児童が少ない。
- △国語の授業がよく分からないと感じている児童が多い。
- △土曜日、日曜日など休日の学習では、全国と比べ学習時間が少ない。
- △平日の学習時間は、1時間未満の児童が多い。

- ・国語の授業が大切だと思う児童が多い。
- ・学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと感じている児童が多い。
- ・算数の授業は、大切だと思う児童が多い。
- ・算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書く児童が、少ない。

### 【今後の対策】

- 生活のリズム（早寝・早起き）を意識させるなど、規則正しい生活習慣の意識づけを図ることが大切です。また、携帯電話での通話やメールの使用について指導することが大切です。
- 保護者会で家庭学習の重要性について話すなど、家庭の協力を図りながら、宿題や予習・復習などの自主学習の重要性や計画性について認識させ、習慣化させることが大切です。
- 教科の学習において、学習の楽しさを実感させるとともに、ノート指導を充実させ、基礎・基本の確実な定着を図ることが大切です。

## 中学校第3学年【生徒質問紙】

### 【生活環境・学習環境】

- ほとんどの生徒が、毎日朝食を食べており、夕食を家族と一緒に食べている生徒も多い。
- 「いじめはいけないことである」という認識が高い。
- 自分の住んでいる地域は好きで、地域への関心がある。
- 「総合的な学習の時間」は、好きだと答えた生徒が多い。
- 読書は好きと思っている生徒が多い。
- 携帯電話の使い方について、家の人と約束したことを守る生徒が多い。
- 普段の授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思っている生徒が多い傾向がある。
- 学校で友達に会うのが楽しいと思う生徒が多い。
- 友達との約束を守る生徒が多い。

- △寝るのが遅くて早起きが少ない傾向である。
- △一日あたりテレビやビデオ・DVDを見ている時間が長い。
- △勉強時間を自分で決めて実行する生徒が少ない。
- △宿題や予習や復習などをしない傾向がある。
- △平日も休日も一日の学習時間は、少ない。
- △新聞やテレビのニュースなどに関心が薄い。
- △携帯のメール利用状況が高い。
- △国語の授業の中では、話す学習は多いが、書く学習は少ないと感じている。

- ・ノートを丁寧に書いていると答えた生徒が少ない。
- ・国語の授業では、目的に応じて資料を読み、自分の考えを書いたり、話したりしている生徒が少ない。

### 【今後の対策】

- 生活のリズム（早寝・早起き）を意識させるなど、規則正しい生活習慣の意識づけを図ることが大切です。また、携帯電話の適切な使用についても、継続的に指導を行うことが重要です。
- 自らの学ぶ目的や進路学習に併せて、予習・復習などの自主学習のスケジュールづくりや自己評価などの実践を通して、家庭学習の習慣づけに一層力を注ぐ必要があります。
- 各教科の学習において、学習意欲の喚起を大切にし、学ぶ楽しさを実感させるとともに、基礎・基本の確実な定着を図ることが一層重要になります。